

□ 要請番号 (JL23323B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
グアテマラ	H131 栄養士	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

パレスティナデロスアルトス市保健センター

3) 任地 (ケツアルテナンゴ県パレスティナデロスアルトス市) JICA事務所の所在地 (グアテマラシティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同配属先は、グアテマラ第二の都市ケツアルテナンゴ市から車で1時間ほどのところに位置し、スペイン語に加え、8割の住人が先住民の言語も話す人口2万人強の地域にある。医師2名、看護師11名の他、栄養士や臨床心理士などが常駐しており、24時間体制ではないものの、地域の住民に無料で医療サービスを提供している。保健センター内だけでなく、地域巡回や家庭訪問なども通して地域の住民たちの健康状態を把握し、病気の予防及び早期発見に努めている。アメリカ平和部隊のボランティア受け入れ実績が複数ある。同配属先におけるJICA海外協力隊の要請は初めてだが、同県内では過去に10名の栄養士派遣の実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

グアテマラは、中米諸国の中でも特に母子保健指標の改善が遅れており、5歳未満児の約半数が慢性栄養不良の状態にある。同配属先は都市部から離れており、識字率の低さや貧困、医療へのアクセスの悪さなども絡み、糖尿病や栄養失調などの問題が慢性化しており、ワクチンの普及率も低い。また、女性の低年齢出産や多産も多く、さらなる貧困および教育の機会損失を生むと同時に、母子の健康を損なう生活状況の一因ともなっている。現在、配属先には1名の栄養士がいるが、栄養に関する啓発活動は十分とはいえないため、地域全体のさらなる栄養改善を目指して本要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は、保健センター内および地域巡回を通して、同僚チームと共に以下の活動に取り組む

- 乳幼児の身長・体重測定方法と成長記録整備への支援
- 産前産後の女性に対する食事指導
- 急性・慢性の栄養失調児の早期発見と母親への栄養指導
- 家庭訪問や学校巡回などにて栄養や健康的なレシピに関する啓発活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、文房具、身長計、体重計、ポスターなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・上司: 医師(女性、業務経験8年)
- ・配属先同僚: 医師、看護師、栄養士含む40名以上の医療従事者
- ・活動対象者: 地域住民

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (栄養士)

[学歴]: (大卒) 備考: カウンターパートとのバランス

[性別]: (女性) 備考: 家庭訪問時に受け入れられやすいため

[経験]: (実務経験) 2年以上 備考: 同僚へ助言が求められるため

[参考情報]:

- ・母子保健の経験があることが望ましい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (0~19°C位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

- ・住居はホームステイを基本とする。